

出席者 大槻教育長、深堀職務代理者、酉家委員、小谷委員、木村委員、網代委員

教育委員会事務局 鍛冶教育次長、山村部長、上田指導監、奥次長、永井室長、藤井室長、日美課長、橋本課長

	議題	要旨
案件 1	(仮称)富秋学園の整備状況等について	<p>○ (仮称) 富秋学園の概要</p> <p>1. 名称：和泉市立富秋学園(校種：義務教育学校) ※幸小学校・池上小学校・富秋中学校を統合</p> <p>2. 開校予定日：令和 9 年 4 月 1 日 ※開校後、普通教室棟や体育館の除却、新グラウンド整備を令和 9 年度末までに実施</p> <p>3. 新校の特徴</p> <p>(1) 学校図書館の地域開放</p> <p><u>目的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校図書館を地域に開放することで、学校を身近に感じてもらうきっかけとし、「地域とともにある学校づくり」の促進に繋げる</li> <li>○ 学校利用を最優先とし、教育活動に影響がない範囲で地域へ開放</li> </ul> <p><u>開放日と時間 (案)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平日午前中 1 回、放課後 2 回、週休日 1 回</li> <li>○ 三季休の取扱い <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏休みは週 2 日(平日 1 日、週休日 1 日)開放</li> <li>・ 春休みと冬休みは閉館し、書架整理を行う</li> </ul> </li> <li>○ 平日 1 人、週休日 2 人の司書を委託で配置</li> </ul> <p><u>利用方法・蔵書数</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校図書(約 20,000 冊)…地域の方は閲覧のみ可能</li> <li>○ 地域開放用図書(約 5,000 冊)…地域の方にも貸出可能</li> <li>○ 市立図書館の図書…取り寄せ・返却可能 ※児童生徒はいずれの本も貸出可能</li> </ul> <p>(2) 交流ラウンジ(2 階と 3 階の中央に配置)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校舎の東側と西側をつなぎ、大階段で上下階もむすぶ学校の中心</li> <li>・ 人と人をつなぐ交流の場として、オープンな空間を確保</li> <li>・ 壁面ホワイトボードとプロジェクターを設置</li> <li>・ 作品の掲示や広い空間での学習、発表も可能</li> </ul> <p>(3) 多目的室(2 階と 3 階の交流ラウンジの横に配置)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童生徒が主体的・対話的に学ぶことができる空間を創出</li> <li>・ 多目的室の間を可動間仕切とすることで、2 教室分の広いスペースを利用可能</li> <li>・ 壁面ホワイトボードとプロジェクターを設置</li> <li>・ 自由にレイアウトできる机や椅子を導入し、グループワークやディスカッションに対応</li> </ul>

	<p>(4)各教室に壁面ホワイトボード・ワイドプロジェクターを設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常より大きい、壁のほぼ一面をホワイトボードとすることで、表現できるスペースを拡大</li> <li>・ワイドプロジェクターと連携し、最大 130 インチ（縦約 115cm、横約 309cm）のワイド投影が可能</li> <li>・より大きくより見やすく、2 画面投影により、資料を同時に並べて表示可能</li> </ul> <p>4. 校章</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒から募集した 252 点のデザインの中から、学校及び学校開校準備委員会の審査、児童生徒による投票により、令和 8 年 3 月に決定</li> </ul> <p>5. 校歌</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富秋中学校出身のシンガーソングライターである松室政哉氏に制作を依頼</li> <li>・児童生徒や教員、地域の方々から校歌に入れたいワードやフレーズを募集し歌詞に反映</li> <li>・令和 8 年 4 月完成予定</li> </ul> <p>6. 服装</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートや富秋中学校での服装自主選択制登校の試行実施を踏まえ、標準服は導入せず、自由服とすることを決定（和泉市の中学校・義務教育学校では初）</li> <li>・後期課程の生徒には参考となる服装を示す</li> </ul> <p>7. 通学の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幸小学校区の児童は、(仮称)富秋学園への通学で、JR 及び阪和東側 1 号線を横断することになるため、比較的安全な千原街道踏切(人道踏切)を通学路とする</li> <li>・開校までに阪和東側 1 号線の車両速度を抑制するための狭く化等の安全対策を実施</li> </ul> <p>8. 今後のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)富秋学園の設置に係る条例改正を市議会第 2 回定例会に提案</li> <li>・葛の葉町の児童生徒は市議会富秋学園への就学が可能となるため、地域に周知、6 月に説明会を実施して、就学希望調査を実施 (※現在、葛の葉町の就学区域は信太小学校から富秋中学校)</li> <li>・コミスクを通じて学校運営方針等を協議し、開校に備える</li> </ul> <p>●委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間の通学路の明るさは十分に確保できているか。 →下校が遅くなるのは部活がある中学生で、現状暗い場所はあるが、特に問題にはなっていない状況。今後、防犯灯の設置等について検討する必要がある。</li> <li>・学校図書館の地域開放の方針について教えてほしい。 →よりよい教育環境の確保に向けて、地域の方々の協力が不可欠との考えから、「地域とともにある学校づくり」をめざし、図書館を開放する。</li> </ul>
--	--

<p>案件 2</p>	<p>和泉市社会教育委員会議と和泉市生涯学習推進委員会の統廃合について</p>	<p>1. 廃止の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「生涯学習推進委員会」は、『和泉市生涯学習推進プラン』（平成 14 年 3 月策定）に基づき、一元的・一体的な生涯学習施策の推進を図るため、実務的な生涯学習施策の推進に向けた司令塔の役割を担うものとして、平成 24 年に設置された。</li> <li>・『和泉市生涯学習推進プラン』の後継計画である『第 2 次和泉市生涯学習推進プラン』（計画期間：H25 年度～R4 年度）は、同委員会を中心に策定し推進を図ってきたが、令和 4 年度に計画期間の満了を迎え、同委員会は一定の役割を終えたことから廃止するもの。</li> <li>・現計画である『生涯学習・スポーツ推進計画』（計画期間：R5 年度～R14 年度）の推進については、社会教育・青少年教育等について審議・助言等を行う「社会教育委員会議」がその役割を担う。</li> </ul> <p>2. (新)社会教育委員会議 委員構成(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校長・中学校長については、学校教育関係者の代表として 1 つに統合する。</li> <li>・生涯学習・スポーツ推進計画については、読書にかかる分野も含まれていることから、生涯学習・スポーツ・読書分野の横断的な連携を図るため、図書館ボランティア代表に新たに参画いただく。</li> </ul> <p>3. これまでの経過</p> <p><u>令和 8 年 2 月 26 日 教育委員会 第 1 回臨時会</u> 意見交換会並びに事前報告会において、社会教育委員会議と生涯学習推進委員会の統廃合検討について報告</p> <p><u>令和 8 年 3 月 3 日</u> <u>和泉市生涯学習推進委員会及び社会教育委員会議の開催</u></p> <p>【生涯学習推進委員会】 生涯学習推進委員会の廃止について同意</p> <p>【社会教育委員会議】 生涯学習推進委員会の廃止に伴い、生涯学習・スポーツ推進計画の進行管理を同会議において行うことについて同意</p> <p>4. 今後のスケジュール(案)</p> <p>【令和 8 年 5 月】 第 5 回定例会教育委員会にて条例改正案を審議</p> <p>【令和 8 年 6 月】 和泉市議会第 2 回定例会に条例改正案を提案</p> <p>【令和 8 年 7 月】 社会教育委員任期満了</p> <p>【令和 8 年 8 月】 新社会教育委員任期開始</p>
-------------	---	---